

# IFTA UPDATE

2024 Volume 31 Issue 3

## IN THIS ISSUE

- 1 President's Report to Colleagues
- 2 Interview with IFTA President Wieland Arlt: Insights into Trading, Coaching, and Global Market Vision
- 3 Member News
- 4 The 'High Performance Trader' Learning Programme
- 5 2024 IFTA Board of Directors Nominations (Term October 2024–October 2027)
- 6 Fibonacci Retracements: An 'anciently modern' tool for technical analysis
- 9 Only When The Tide Goes Out!
- 12 IFTA 2024 Conference – Hainan
- 23 ATAA 2024 Online Conference
- 24 Congratulations New CFTes!
- 25 Congratulations New MFTA!
- 26 Calendar-at-a-Glance
- 28 Benefits of Membership
- 30 IFTA Member Societies
- 30 IFTA Update Schedule
- 30 Board of Directors
- 30 IFTA Staff

**Next Issue: December 2024**

**Submission Deadline:** 15 November

**Education Lounge articles:** Send submissions to [newsletter@ifta.org](mailto:newsletter@ifta.org).

**All other content:** Send submissions to [admin@ifta.org](mailto:admin@ifta.org).

Advertise in the UPDATE and reach more than 7,000+ IFTA colleagues worldwide. For more information, go to [www.ifta.org](http://www.ifta.org).

a newsletter for the colleagues of the International Federation of Technical Analysts

## 会員の皆様へ会長レポート



親愛なる会員の皆様へ

バイ・アンド・ホールド（長期買持ち）は新しい取引でしょうか？ここ数年、株式市場は上昇トレンドが長く続いています。テクニカル・アナリストである私たちは、上昇トレンドから下降トレンド、あるいはその逆へと反転する可能性のあるポイントを探し、現在進行中のトレンドの健全性について議論するのが役割です。機関投資家や個人トレーダーは、私たちの専門知識を信頼し、そこから最良の結果を得ようとしています。

しかし、最良のアドバイスは何もしないということでしょうか？バイ・アンド・ホールドでいいのでしょうか？

皆さんは疑問に思われていると思います。トレーダーであり、ポジションを持ったり、手放したりする反転ポイントを常に探している私が、何故、バイ・アンド・ホールドについてお話ししているか。理由は簡単で、人々がそう考えるのが普通の状態になっているからです。もう何年も、投資はトレーディングに勝っているようです。

このことは良い気分でもあります。投資家なら、一度決めたら、あとは利益を出すだけです。何もしないことにより、同僚や友人、近所の人たちと、右肩上がりの利益や投資家としての自分の素晴らしさについて語り合うことができます。何もしないだけで、同僚や友人、近所の人たちに、着実に利益が上がっていることや、自分が投資家としていかに優れているかを語る事ができるのです。NVIDIAのような銘柄はその良い例であり、このような話をしている投資家たちを私たちは知っています。

では、なぜテクニカル分析をするのでしょうか？バイ・アンド・ホールドのアプローチがとても簡単で儲かるとしたら、なぜ調査、プログラミング、テスト、比較、議論、決定といった大変な作業をするのでしょうか？答えはもちろんあり、それは単純なものです。永遠に続くものなどは無いということです。人々は私たちの専門知識を頼りにしていますので、青空に最初の雲が現れたら、それを指摘するのは私たちの役割です。「ダーク・クラウド・カバー（暗雲覆い）」-フォーメーションという名前には理由があります。たとえ人々が私たちの分析を笑ったり信じなかったりしたとしても、私たちの義務は、パーティーが終わったとクライアントに伝えることです。そう、「バイ・アンド・ホールド」にもいつか終わりがきます。そして、それは底よりも頂点の方が良いでしょう。

The IFTA UPDATE is a publication of the International Federation of Technical Analysts, Inc. [www.ifta.org](http://www.ifta.org), a not-for-profit professional organization incorporated in 1986.

International Federation of Technical Analysts  
1300 Piccard Drive, Suite LL 14  
Rockville, MD 20850 USA  
Email: [admin@ifta.org](mailto:admin@ifta.org) • Phone: +1 (240) 404-6508

## IFTA2024 Annual General Meeting

**Wednesday, 3 October 2024**

(2:00 pm–4:00pm)

**The Bao Forum for Asia International  
Conference Center  
Dongyu Island, Boao Town, Qionghai City,  
Hainan Province**

**All IFTA colleagues are encouraged and  
invited to attend. For further information,  
contact IFTA staff**

学ぶべきことは常にありますので、中国海南省ボアオで開催される第37回IFTA会議に、ここでもお招きの声掛けをさせていただきます。10月4日から10月6日まで、同僚や友人と一緒にテクニカル分析、トレーディング、投資の最新動向を議論しましょう。お会いできるのを楽しみにしています！

ではごきげんよう、

Wieland Arlts



ヴィーラント・アルト   
IFTA 会長

## Interview with IFTA President Wieland Arlt: Insights into Trading, Coaching, and Global Market Vision

In this insightful interview, we had the privilege to sit down with Wieland Arlt, the President of the International Federation of Technical Analysts (IFTA). Arlt, a well-respected figure in the world of trading and coaching, generously shared his extensive experience and passion for the markets. His unique perspective provided valuable insights into his wide-ranging career, from trading and coaching to his visionary work for the global trading community.

We hope you enjoy and find the insights useful.

[Click here](#) or on video to view.

